

わくわくワークいしかわ

石川県職業能力開発プラザだより

令和5年1月27日発行

2023
第821号
1・2

石川県職業能力開発プラザ

TEL(076)261-1400 FAX(076)261-1402

ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/roudou/syokunou-p/>

E-mail pzinfo@pref.ishikawa.lg.jp



いしかわ障害者雇用推進カンパニー
認定シンボルマーク



「いしかわ冬のインターンシップフェス2022」の開催

12月28日、産業展示館4号館において、主に大学3学生などに対し、企業の事業内容や働き方について、実体験を通じて理解を深めることができるインターンシップの促進を図るため、学生が企業の担当者から直接インターンシッププログラムについて説明を受けることができる「いしかわ冬のインターンシップフェス2022」が開催されました。県内企業や県内大学の協力もあり、企業は145社、学生は373名の参加がありました。

県やいしかわ就職・定住総合サポートセンター（ILAC）では、3月にも北陸最大級の合同企業説明会「いしかわ就職フェア」の開催を予定しており、学生と県内企業の出会いの場を設けることで、学生の県内就職促進に努めていきます。

も く じ

新年のあいさつ 石川県知事 馳 浩	2
労働ニュース	3
障害者雇用促進セミナーのご案内	4
障害者雇用優良事業所見学会のご案内	4
「いしかわ障害者雇用推進カンパニー」新規認定カンパニーのご紹介	4
研修のご案内(在職者の方向け)(2・3月実施分)	5
産業雇用安定助成金について(石川労働局)	6
(公財)産業雇用安定センターのご案内(石川労働局)	7
労働者協同組合に関する研修会	8

総合労働相談会のご案内

賃金や労働時間など労務管理上の課題や、職業能力開発、税金などの問題について専門スタッフがご相談に応じます。秘密厳守。費用は無料。電話によるご相談にもお応えします。

☆日 時 2月15日(水) 午後1時30分～午後4時
3月15日(水) 午後1時30分～午後4時

☆場 所 石川県職業能力開発プラザ(金沢市芳育1-15-15)
TEL: 076-261-1400

相談スタッフ…石川県労働企画課・税務課・労働委員会、石川労働局雇用環境・均等室、(独)勤労者退職金共済機構、(一社)石川県経営者協会

企業からの
ご相談も受けて
おります





新年のあいさつ

地域経済の再生と企業の競争力強化に向けて

石川県知事 馳 浩

明けましておめでとうございます。令和5年の新春を迎え、皆様には、謹んでお慶び申し上げます。また、日頃から県政の推進にご理解とご協力を賜っておりますことに、心から感謝申し上げます。

昨年は、長引くコロナ禍に加え、能登地方における一連の地震活動や8月の豪雨、ウクライナなどの国際情勢を背景とした原油・原材料価格の高騰など、様々な課題に直面し、県として県民の命と生活を守るため、最善を尽くしてまいりました。

本年も引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止と社会経済活動の正常化の両立を図っていくとともに、国や市町、関係機関と協力しながら、災害からの一日も早い復旧に向けて全力で取り組むほか、資金繰り支援など物価高騰の影響を受ける事業者をサポートするなど、あらゆる対策を講じてまいります。

さらに、本県の将来の飛躍・発展に向けた取り組みや、誰一人取り残さない社会づくりの推進を通じて、県民一人ひとりが豊かさを実感できる「幸福度日本一の石川県」の実現を目指してまいります。

石川県の新たな総合計画である「石川県成長戦略（仮称）」の策定については、県内外の各界の代表者にご参画をいただき、昨年9月に石川県成長戦略会議を開催したほか、11月までに5つの部会においても議論を開始し、県民意識調査の結果も踏まえ、本県の現状や課題、今後の方向性などについて、様々なご意見をいただきました。

今後、成長戦略会議及び部会において、議論を深めていただきながら、本年秋頃を目途に、策定作業を進めていくとともに、同時期に策定を予定している新たな産業振興指針についても、強い産業づくりに向け、しっかりと準備を進めてまいります。

さて、本県では来年度、G7富山・金沢教育大臣会合やいしかわ百万石文化祭2023の開催、北陸新幹線の県内全線開業など、本県の魅力を国内外に発信する絶好の機会が控えています。このため、本県の魅力に一層磨きをかけ、交流人口の拡大に取り組んでいくことが重要です。

デジタル社会の実現は、本県産業のさらなる成長・発展はもとより、県民生活の利便性向上や働きやすい環境づくりにもつながる重要な課題であります。

本県では、これまでもAI・IoTの活用による企業の生産性向上やデジタル化技術を活用した付加価値の高い製品開発を支援するとともに、早稲田大学を代表校とする「スマートエスイーIoT/AI石川スクール」により、高いレベルでデジタル化を進める企業の高度人材の育成を支援してきたところです。

雇用情勢は持ち直しの動きが広がり、中には人手不足の業種もある中、県内企業の人材確保を支援するため、オンラインを活用した就職促進イベントや合同企業説明会を開催しました。今後ともILACによるUIターンや学生の県内就職、女性・高齢者の就業促進などの取り組みを進めてまいります。

今後とも、こうした取り組みにより、地域の産業を支援してまいります。

加えて、雇用・労働問題の解決や労働環境等の改善についても、関係機関と連携を図りながら、相談やセミナー等の開催による積極的な労働法令等の周知啓発に取り組んでまいります。

この新しい年が皆様にとりまして、明るい展望の持てる年となるよう心からお祈り申し上げますとともに、県政に対する一層のご支援、ご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

◎(一社)石川県労働者福祉協議会並びに

石川県退職者連合が馳知事に要請書を提出

11月28日に(一社)石川県労働者福祉協議会が、12月2日に石川県退職者連合が、県庁知事室を訪れ、令和5年度の県予算編成に向けた要請書を馳知事に手渡しました。雇用、福祉、防災、教育、くらしの安全など、県民生活に直接関わる大事な課題の要請を行い、馳知事は「しっかりと検討していきたい」と答えました。

◎石川県卓越技能者「百万石の名工」表彰式の開催

12月21日、県庁において卓越した技能を有し県内第一人者と目される方を石川県卓越技能者「百万石の名工」として讃える表彰式が開催されました。モノづくりなどの技能者の社会的評価を高め、技能者の励みとなるよう平成26年度に創設された表彰制度です。馳浩知事は、各職種から選ばれた5人の受賞者に表彰状を手渡し、「今後とも、更なる高みを目指し技能の研鑽に精進し、後進の育成にも努めてほしい」と挨拶しました。表彰されたのは次の方々です。

職 種	氏 名	所属事務所
さく井・ボーリング 機械運転工	石崎 和幸	(株)ホクコク地水
日本料理料理人	宇小 藤雄	(株)加賀屋
建築大工	小阪 広行	小阪建築
造園師	谷 考一	(有)谷造園
アーク溶接工	宮崎 浩一	(株)小松製作所



◎第60回技能五輪全国大会並びに第42回全国障害者技能競技大会の入賞報告会の開催

12月21日、県庁において、千葉県で開催された「第60回技能五輪全国大会」および「第42回全国障害者技能競技大会」で入賞した3選手の入賞報告会が開催されました。金賞を受賞したフラワー装飾職種の北勇太郎選手は「これからは(石川県オリジナルフリージア品種の)エアリーフローラを使った作品を手掛けて石川に恩返ししたい。」と意気込みを語りま

した。金賞受賞は石川県では3年ぶり6人目の快挙です。入賞した選手の皆さんは次のとおりです。

賞	競技種目	氏 名	所属
＜第60回技能五輪全国大会＞			
金賞	フラワー 装飾	北 勇太郎	幾何デザイン
敢闘賞	左官	澁谷 碧	(株)イスルギ
＜第42回全国障害者技能競技大会＞			
銅賞	パソコン 組立	新家 克博	小松市役所 スマートシティ 推進課



◎連合石川・労福協「2023新春の集い」開催

1月5日、連合石川・石川県労働者福祉協議会合同の「新春の集い」が金沢市内のホテルで、連合傘下の労働組合、事業団体などから約170名が参加し開催されました。福田佳央連合石川会長(石川県労働者福祉協議会理事長)は、冒頭の挨拶で「エネルギーや生活必需品の値上げの中で、賃金引上げは社会的な要請になっているが、一方で、賃上げの前提となる企業の業績については価格転嫁によりコスト上昇分を補う必要が出てくるなど深刻な状況になっており、円滑な価格交渉を促すことが必要」「2023春闘においては、連合本部が5%の賃上げを提起しており、持続的な実質賃金の改善に向けて、賃上げを各企業に求め、石川県全体に波及していきたい」などと述べました。

来賓として馳浩県知事、村山卓県市長会会長、長嶋政弘石川労働局長らが祝辞を述べ、最後にガンパローを三唱して終了しました。



障害者雇用促進セミナーのご案内（参加無料） 「障害者雇用からはじめる！ダイバーシティ&インクルージョン」

近年、SDGs（持続可能な開発目標）達成の一環として、人々の多様性を受け入れ、一人ひとりが活躍できる障害者雇用（＝ダイバーシティ&インクルージョン）社会の実現が求められています。

今回は障害者雇用という切り口から、ダイバーシティ&インクルージョンを実践している企業に、雇用への考え方や具体的な取り組みについてお話いただきます。

1. 日 時 令和5年2月15日（水）14：00～16：00
2. 開催方法 オンライン開催（Zoom）
3. 対 象 企業の経営者・人事担当者・支援機関・行政機関・教育機関等
4. 内 容 障害者雇用に取り組む県内企業2社の事例紹介、トークセッション
5. 定 員 50名（先着順・要事前申込）※申込締切：2月13日（月）
6. 問い合わせ先



石川県労働企画課 企画・労働福祉グループ TEL:076-225-1531

詳細・申込はこちらから

障害者雇用優良企業見学会のご案内（参加無料）

障害者雇用に取り組むうえで、「どんな業務を任せればよいかわからない」「障害者の雇い入れや定着のために何をしたらよいかわからない」とお悩みの企業もいらっしゃるのではないのでしょうか？

本見学会は、障害者雇用に積極的な企業の取組や障害者が企業で働く様子、就労に向けた職業訓練の様子を実際に見学することで、障害者雇用のイメージをつかんでいただくために開催します。

1. 日 時 令和5年2月22日（水）13：00～17：00
2. 集合場所 石川県庁1階エントランスホール
3. 視 察 先 障害者雇用に積極的に取り組む県内企業、石川障害者職業能力開発校
4. 対 象 企業の経営者、人事・労務担当者等
5. 定 員 10名（先着順・要事前申込）※申込締切：2月13日（月）
6. 問い合わせ先



石川労働局職業対策課 TEL:076-265-4428

石川県労働企画課 企画・労働福祉グループ TEL:076-225-1531

詳細・申込はこちらから

「いしかわ障害者雇用推進カンパニー」新規認定カンパニーのご紹介



いしかわ障害者雇用推進カンパニー

石川県では、障害者雇用に積極的な企業や就労支援の福祉サービス事業を行っている事業所を「いしかわ障害者雇用推進カンパニー」と認定しています。（現在、64企業・93事業所）
認定企業は、シンボルマークを名刺、封筒、パンフレット、広告、ホームページ等に表示することができます。今回、新規認定カンパニーをご紹介します。

◆障害者雇用推進企業（新規認定：1社）

企業名	業 種	企業名
前田製菓株式会社	製造業	能美市

詳しい要領・申請に関するお問い合わせ

石川県商工労働部 労働企画課 企画・労働福祉グループ（〒920-8580金沢市鞍月1-1）TEL.076-225-1531 FAX.076-225-1534
e-mail:e191300a@pref.ishikawa.lg.jp URL : <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/roudou/symbol/ninntei.html>

研修のご案内(在職者の方向け)(2・3月実施分)

県内産業技術専門校では、在職者の方を対象に、講義と実技を組み合わせた実践的な技術研修を実施しています。受講希望の方は、開催日の2週間前までに各産業技術専門校へお申し込みください。

◎小松産業技術専門校 TEL: 0761-44-1183

■IT系 (訓練時間 13:00～17:00)

コース名	研修内容及び目標	対象者	定員	実施日程	費用
表計算 実務活用	実務に活かせるExcelの活用方法を習得する。	Excelの基本操作ができる方	10	R5.2.7～9	4,690円 (テキスト費等含)

■機械系 (訓練時間 9:00～16:00)

コース名	研修内容及び目標	対象者	定員	実施日程	費用
普通旋盤作業 基礎	切削条件の選定および技能検定3級(普通旋盤作業)程度の加工技術を習得する。	普通旋盤の基礎を勉強したい方	5	R5.2.6～8	4,490円 (テキスト費等含)
普通旋盤作業 応用	技能検定2級(普通旋盤作業)程度の加工技術を習得する。	技能検定3級程度の技能を有する方	5	R5.3.6～8	4,990円 (テキスト費等含)

◎金沢産業技術専門校 TEL: 076-267-2221

■機械系 (訓練時間 9:30～16:30)

コース名	研修内容及び目標	対象者	定員	実施日程	費用
機械 CAD	Solidworks 2016(3次元CAD)の基本操作を習得する。	Windowsの基本操作ができる方	10	R5.3.9～10	1,660円

◎七尾産業技術専門校 TEL: 0767-52-3159

■機械系 (訓練時間 9:00～16:10)

コース名	研修内容及び目標	対象者	定員	実施日程	費用
産業用ロボット教示等業務特別教育	産業用ロボットの教示等の業務に必要な特別教育修了証を取得する。(労働安全衛生法第59条3項、労働安全衛生規則第36条31項)	産業用ロボットの教示等の業務に従事する方(18才以上)	10	R5.3.16～3.17	15,510円 (注1) (テキスト費等含)

(注1) 金額の確認は、七尾労働基準協会(TEL: 0767-52-5343)まで、お願いします。

◎能登産業技術専門校 TEL: 0768-72-0184

■管理系 (訓練時間 建設業 8:50～17:05、建設業以外 8:50～16:00)

コース名	研修内容及び目標	対象者	定員	実施日程	費用
職長・安全衛生責任者教育	労働者に対する指導・監督の方法や労働災害防止のために必要な事項を習得する。(労働安全衛生法第60条、労働安全衛生規則第40条)	作業中の労働者を直接指揮監督する方	40	R5.3.2～3.3	21,010円等 (注2) (テキスト費等含)

(注2) 金額の確認は、奥能登総合労働基準協会(TEL: 0768-52-2049)まで、お願いします。

☆産業技術専門校では企業ニーズに対応したセミナーを企画・実施しておりますので、従業員の方の技術向上にお役立てください。ご希望の際は各産業技術専門校の在職者訓練担当までご相談ください。

助成金を活用して「在籍型出向」で労働者のスキルアップに取り組みませんか

在籍型出向を活用し、「産業雇用安定助成金（スキルアップ支援コース）」を受給しませんか？

「在籍型出向」では、自社にはない実践での経験による新たなスキルの習得が期待できます。労働者のスキルアップを在籍型出向で行い、条件を満たした場合には、**出向元事業主に対しての助成金が支給されます。**積極的にご活用ください。

助成対象となる「出向」とは？ 以下のすべてに該当する出向を指します。

- 労働者のスキルアップを目的とすること*
- 出向した労働者は、出向期間修了後、元の事業所に戻って働くことが前提であること
- 労働者の出向復帰後6か月間の各月の賃金を出向前賃金と比較していずれも5%以上上昇させること。

※雇用の維持を図ることを目的として在籍型出向を行う場合は「産業雇用安定助成金（雇用維持支援コース）」をご活用ください。
助成金の詳細はガイドブックをご確認ください。



ガイドブック

助成の内容

対象：出向元事業主（企業グループ内出向の場合は支給されません）

	中小企業	中小企業以外
助成率	2 / 3	1 / 2
助成額	以下のいずれか低い額に助成率をかけた額（最長1年まで） イ 出向労働者の出向中の賃金*1のうち出向元が負担する額 ロ 出向労働者の出向前の賃金の1 / 2の額	
上限額	8,355円*2 / 1人1日当たり （1事業所1年度あたり1,000万円まで）	

※1 出向中の労働者に対する賃金は出向前に支払っていた賃金以上の額を支払う必要があります。

※2 雇用保険の基本手当日額の最高額（令和4年8月1日時点）。毎年8月に改正されるためご注意ください。

助成額の算出例（イメージ）

条件例：

- ・ 出向元は**中小企業**
- ・ 出向前の賃金日額、出向中の賃金日額はいずれも**9,000円**
- ・ 出向元賃金負担**3,600円**、出向先賃金負担**5,400円**（出向元の賃金負担が4割）
- ・ 出向復帰後の賃金日額**9,450円**

助成率：2 / 3

助成額：2,400円（上限額の条件である日額8,355円以下も満たしている）

イ：3,600円

ロ：4,500円(9,000×1/2) となるため、低い額はイとなり、具体的な金額は
3,600円×2 / 3 = 2,400円



ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

都道府県労働局・ハローワーク

申請・お問い合わせ先

助成金を受ける際の支給要件は、このリーフレットに記載されている以外にもあります。ご不明な点は、**下記のコールセンター**または**最寄りの都道府県労働局、ハローワーク**までお問い合わせください。
※助成金の相談・申請先は（公財）産業雇用安定センターではありません。ご注意ください。

【雇用調整助成金、産業雇用安定助成金コールセンター】

電話番号0120-603-999 受付時間9:00～21:00（土・日・祝日も受け付けています）

（公財）産業雇用安定センターではスキルアップ支援 コース（在籍型出向）のマッチングを無料で支援しています

産業雇用安定センターは、企業間の出向や移籍を支援することにより「失業なき労働移動」を実現するため、1987年に国と事業主団体などが協力して設立された公益財団法人です。

設立以来、24万件以上の出向・移籍の成立実績があります。

おすすめの利用方法

■助成金の利用にあたり、センターのウェブサイトから、
全国の労働者の受入れを希望している事業所（出向受入情報※）
の業務の内容を見ることができます。

受入情報の検索はこちらこちら→



※ウェブサイトや検索はどなたでもご利用できます。

※助成金の利用の可否については、都道府県労働局またはハローワークへお問合せ下さい。

■従業員のスキルアップを実施したい業務を探し、スキルアップを実施したい業務が見つかったら、全国47都道府県にあるセンター事務所のうち、御社所在の都道府県のセンター事務所に連絡してください。

センターが、ご希望の事業所とのマッチングを進めます！

※受入方法が「移籍」の場合であっても、産業雇用安定センターが事業所と話し合いをし、「在籍型出向」として実施できる場合があります。まずはセンターにご相談ください。

産業雇用安定センターHPはこちら→

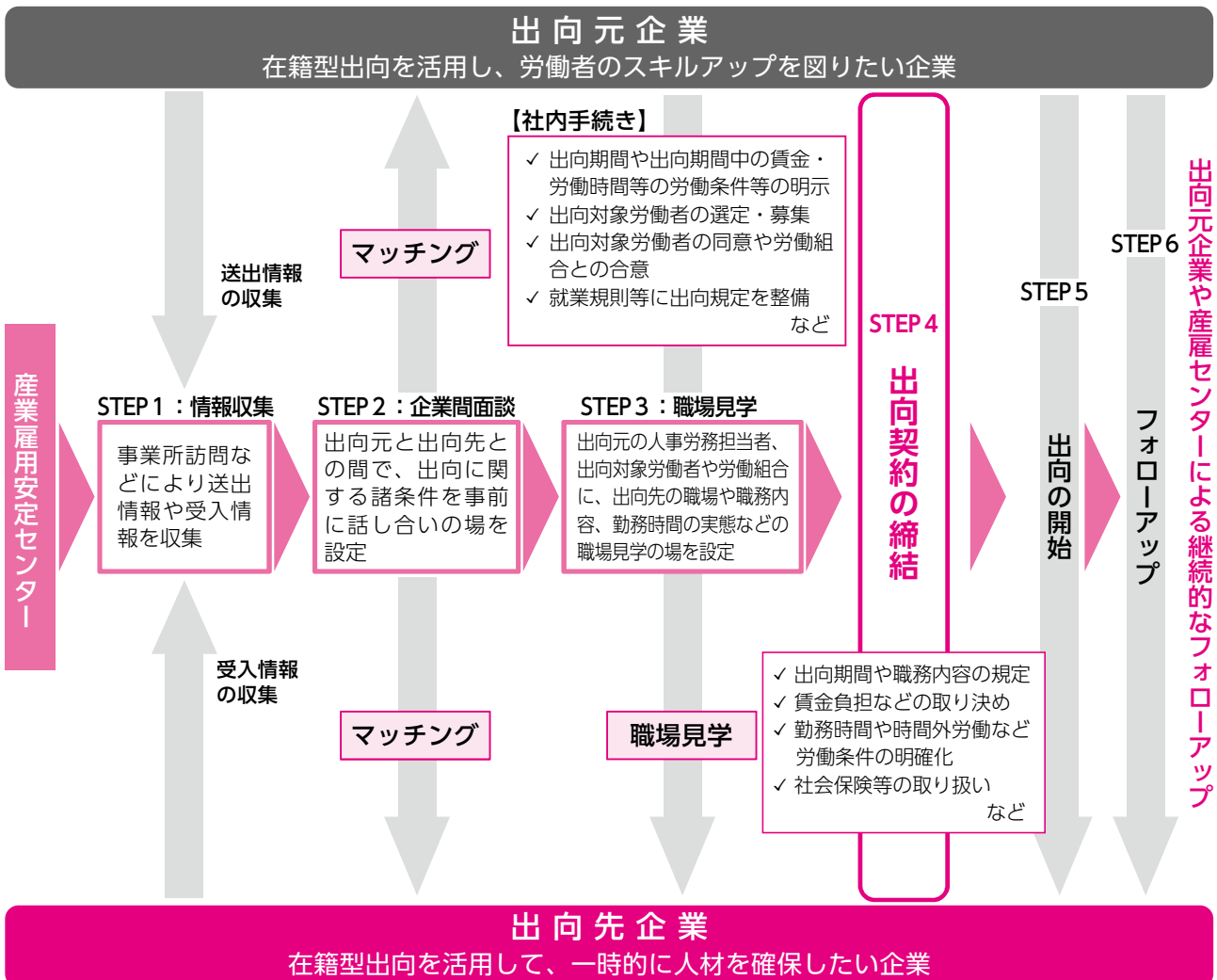


お問い合わせ先



公益財団法人 **産業雇用安定センター**

マッチング支援の流れ



「はたらく」をつくる。みんなでつくる

労働者協同組合に関する研修会

労働者協同組合は、地域の問題を地域の皆さんが助け合いながら解決していこうという新たな法人格で、労働者が出資し、その意見を反映して、自ら事業に従事することを基本とする組織です。例えば、介護や子育て、地域づくりなど幅広い分野で、地域における多様な需要に応じた事業を行うこと、また、多様な就労の機会を創出することが期待されています。

県では、本年10月に施行された「労働者協同組合法」について、研修会を開催しますので、是非ご参加ください。



参加
無料

オンライン
開催

日 時

令和5年2月14日 火 10:00~12:00

開催方法

オンライン開催 (Zoom)

対 象

行政職員、NPO法人、任意団体など、どなたでもご参加ください

内 容

10:00~10:50 労働者協同組合法の概要について
10:50~11:30 全国の「協同労働」の活用事例紹介
~ワーカーズコープの子育て、高齢者、など現場から~
11:30~11:40 まとめ
11:40~12:00 意見交換
講師：川原 隆哲氏
NPO法人ワーカーズコープ 北陸信越事業本部 部長

申込方法

必要事項をご記載のうえ、下記アドレスまでお申込みください。

【申 込 先】 e191300a@pref.ishikawa.lg.jp
件名：「労働者協同組合法研修会申込」

【必要事項】 ・所属団体名
・職・氏名
・電話番号

【締 切】 令和5年2月8日 水



※ 2月10日(金)までに、お申込みいただいたアドレスに参加URLをお知らせします。

メール送信用
QRコード

お問い合わせ



石川県商工労働部労働企画課
石川県金沢市鞍月1丁目1番地

Tel : 076-225-1531
Mail : e191300a@pref.ishikawa.lg.jp

